

GOOD MORNING

～自己革新へ～ 「明朗！愛和！喜働！」



P2-4. スクラム40爆進中！城西地区横断ウルトラクイズ開催

P5-7. 上野倫理法人会40周年記念祝典・祝賀会開催～倫理運動発祥の地から、日本創生の未来へ～

P8-9. 「苦難と倫理、自己革新、実践、挑戦、塾への勧め」倫理経営実践塾生丸山和博氏体験談

P10. 「100日！実践報告会」後継者倫理塾第19期生発表会

P11. 広報委員会勉強会:Canvaチラシ作成

スクラム40爆進中!!

城西地区横断

ウルトラクイズ

～答えは生かす人に集まる～

ウルトラクイズの世界へようこそ
ウルトラクイズを楽しみましょう



荻野洋城西地区長

2025年3月20日(木・祝) 10:00～ 参加者42名(ゲスト4名) 隊員10名

ブレイク中の第三ブロック、城西地区で今何が起きているのか、昨年に引き続き開催されたレクリエーションの様子をのぞいてみました。

蚕糸の森公園滝の広場

- 9:15 隊員集合
- 10:00 参加者集合
- 10:05 オリエンテーション
- 10:10 ラジオ体操
- 10:30 中野四季の森公園へ出発



ラジオ体操指導員を迎えてのラジオ体操。音が出せない!! 明朗・愛和の実践!! 無音でやっちゃいました♡ 蚕糸の森公園から四季の森公園へチームごと移動。世田谷区山本会長の愛娘ちゃんも参加。チームの名前も娘ちゃんの名前を付ける等みんな彼女にメロメロ。
【小川淑美隊長】

中野四季の森公園 芝生エリア

- 11:05 お弁当受け取り・昼食
- 11:30 だるまさんがころんだ
- 12:00 駒沢オリンピック公園へ出発



さて中野四季の森公園では世田谷区吉川相談役のターリー屋さんのカレー、中野区佐野運営委員の肉奉行・中野牛誠さんのローストビーフ丼を青空の下で頂きました。「だるまさんがころんだ大会」参加者からの選抜チームのメンバーが横一列に並びオニ役の中野区佐野運営委員による「だるまさんがころんだ」と皆で楽しみました。【小川淑美隊長】

駒沢オリンピック公園

- 13:30 クイズ大会スタート
- 16:00 クイズ大会終了
- 16:10 懇親会場「焼肉千里」へ
- 16:45 懇親会スタート



準決勝に入りいよいよ会場の雰囲気は盛り上がりを見せる。決勝に進むのは2チーム。会場にサイレンが鳴り～おっと何だ? 敗者復活戦のパン喰い競争。これは私が一番やりたかった企画。とても盛り上がりを見せました。しかし何より自分が参加したかった～。いよいよ決勝戦。ウルトラ倫理早押しクイズ。ウルトラ逆転クイズ。これは荻野地区長が徹夜をして作った20問。スライドにして効果音もつけて盛り上がりを見せた。倫理でこんなに楽しいイベントが出来るんだ、と隊員も感動しながらの時間でした。

単会メンバーより協賛品が沢山集まって、獲得じゃんけん大会。講評を黒澤ブロック長から頂き、隊長として挨拶させて頂きました。思えば最初に前のイベントを超える物を作ると言われて「勘弁してよ～」なんて思いながらのスタート。必死にミーティングを重ねてきて、無事に終わる事に寂しさと達成感が入り混じる。大変だったけど荻野地区長のおっしゃる「倫理は実験、楽しもう。をやりました。」終わってから数日後ウルトラロスになり、杉並東の安達隊員が作ってくれた動画を何度も見る。最後に倫理って楽しいと思わせてくれた倫理の仲間とこの楽しい企画に隊長として実践させて頂いた隊員の皆さま、荻野城西地区長、竹内副地区長、そして何より参加してくれた城西地区の皆さまありがとうございます。このイベントにより城西地区の絆は高まり、皆で丸となった「Over the 一丸、チーム城西二重丸!!」隊員皆の得意分野を上手く生かして、地区の皆さんの笑顔を集める城西地区のイベント「城西地区横断ウルトラクイズ」は感動の中、終わりました。【小川淑美隊長】

中野区倫理法人会



井田 孝会長

練りに練られた内容であつたという間に一日が終わったなという感覚です。城西地区の横のつながりが深まり、地域を知ることができ、絶妙な質問で知識が増え、ニューヨークと入浴の気分も味わえ、満足度二重丸でした。最後のウルトラ問題、中野区のスーパー専任幹事とスーパー事務長とスーパー相談役でフィニッシュを切らせていただき、誇らしい気持ちにもなりました。最高な時間をありがとうございました！そして、塚本先生のタイコチャレンジ、淑美ラジオ体操指導員のラジオ体操、てっちゃんの鬼の”だるまさんがころんだ” “名司会のソーリ、最高でした。



佐野徹隊員 (ランチと会場担当)

途中から隊員として参加しましたので、あまり貢献ができず誠に申し訳ありません。また、お昼ご飯に当店の商品をご採用頂きましてありがとうございます。改めて倫理活動を通じて皆さんと良い交流ができたと思っております。



塚本準也隊員 (駒沢担当)

城西地区の各単会の垣根を越えて取り組めたことはよかったです！プライベートやお仕事についてなど1日を通してお話ができて、城西地区の団結力も強まったのではないかと思います。所々で倫理の教えも含まれていて学び多き日になりました。

世田谷区倫理法人会



山本博基会長

娘と一緒に参加させていただきありがとうございました！これまで準備を重ね、あのような素晴らしいイベントを作り上げてくださった実行委員の皆さまのご尽力に心から感謝いたします。娘とともに、本当に楽しい時間をすごさせていただきました！！また娘をたくさん可愛がっていただき改めて倫理法人会、特に城西地区のメンバーは最高だなと実感した一日でした。今期も残り半年を切りましたが、ウルトラクイズでいただいた勢いに乗って、駆け抜けていきたいと思っております！

杉並区西倫理法人会



曾我部利香会長

どうすれば参加者が楽しめるか、倫理の学びとどう絡めたら倫理に対する興味を持つことにもつながるか？やるならばとことん楽しく！を極めた時間をご用意いただきました。最高でした！実行委員の皆さまが『ウルトラクイズロス』になっているのが素敵でした。



戸張泰幸隊員 (クイズ司会)

とても楽しい時間、メインパートの進行役。今まで楽しい時間のあとは、あっという間に過ぎ去った過去と、今を比べてまさに『ウルトラクイズロス』で寂しい、虚しい気持ち。司会進行役など、運営側として皆さんに楽しんでいただく立場になったあと『できない自分を責める心』反省ばかりで苦しくなる自分がいました。しかし、今回は反省しつつも、自分を責める心はありません。その時間、今の自分のできることを全力でやり切ることができたから！！次回はどんなイベントになるのか？楽しみに、また隊員として参加します。



玄明美隊員 (会場担当)

みんなが本気で「だるまさんがころんだ」をしてくれたり、クイズに答えてくれたお陰で盛り上がり、楽しい時間、イベントになりました。なんでも100%全力投球！ステキですね。明朗かありませんね。城西地区最高です。

杉並区東倫理法人会



濱路義朗会長

城西地区では荻野地区長になってから三役だけではなく希望会員は地区会に参加が認められるようになりました。それは、単会での交流だけでなく会を超えて横の繋がりを持って欲しいとの配慮からです。そんな訳で、地区会の後の懇親会も盛り上がり、交流を深めるイベントを企画して下さいました。昨年はトレジャーハンティングで城西地区内での宝探しを行いました、今年はゲームとクイズのチーム対抗「城西地区横断ウルトラクイズ」でした。会員だけでなく家族や社員も参加して、朝から晩まで和やかに少し緊張感もあり、倫理の学習と実践の場を提供いただきました。さて、来年はどんな企画があるやら待ち遠しいです。



山川健司アンパサダー

2025年城西地区イベントウルトラクイズにて、アンパサダーを務めさせていただきました。昨年の企画トレジャーハント(5人程度のチームで杉並区、中野区、世田谷区に散りばめられた、様々な名所を巡り、謎解きしながら、突如発表されるゴール地点に向かう。点数を競うゲームの実行委員長を経て今回お役にいただいたものです。役を超えて出しゃばりすぎない、でも、ここ一番では過去の経験や判断していった経緯話が頓挫した時にヒントになるような一言を発することに注力してアンパサダーに努めました。(喋れないけど、集中するという、相当なレベル感での実践でした。ふう)小川隊長のリーダーシップや今回の新メンバーの持ち味、特技などが次々と出てきて、前回とは違った面白みやワクワク感が生み出されてきて、楽しい時間を過ごしました。共通で何かを創りあげ一緒に楽しむ、単会を超えて生涯の仲間創りにはもってこいの企画です。昨年のメンバーに加え、素敵な仲間が増えました。



安達祐子隊員 (広報・チラシ担当)

城西地区ウルトラクイズの隊員に選んでいただき、ありがとうございました！前回のトレジャーハントを超えるイベントを、という高い期待値(!!)からのスタートでしたが、明朗・愛和・喜働という同じ思いで繋がった城西地区の別の単会の方々と協力することで、横のつながりを持つことができ、たくさんの学びがありました。皆さんに楽しんでいただけたなら嬉しいです。





黒澤秀樹 第三ブロック長

城西地区の素敵なウルトラクイズの企画に参加させていただきありがとうございました。ここに至るまでたくさんの時間を使い皆さんを喜ばせようと動いてくださった気持ちが細部にわたり伝わってきました。城西地区が、そこに所属する皆様一人ひとりが明朗であり続け、更に東京都を代表する地区になっていただけると嬉しいです。楽しく上質な時間をありがとうございました。



荻野 洋城西地区長

貴重な祝日の一日に東京都倫理法人会城西地区◎イベント『城西地区横断ウルトラクイズ』にご参加頂き誠にありがとうございました。4歳から大先輩まで、皆さんの明朗な気持ちが笑顔と一体感を生み、懇親会では涙を浮かべる参加者もおられました。オハナ隊長をはじめとした隊員(実行委員)のみんな、お疲れさまでした。12月から始まった準備の中で疑問に思うことも少なからずあったことでしょう。それでもひとつひとつ積み上げてきたらこんなに最高のイベントになりました。一分も曇らしてはならぬのは人の心。そして明朗は万全のもと。参加された皆さんの記憶と東京都倫理法人会の歴史に残るイベントをやりとげたみんなに心より感謝いたします。ウルトラクイズロスにならないようにね(笑)



竹内靖治城西副地区長

小さい頃テレビで見ていたウルトラクイズを城西地区で再現! 参加者も運営側も皆んなで楽しく過ごしました。ウルトラクイズの後には、会員企業のお店で懇親会。なんと、懇親会でゲストから入会宣言もあり、会員の一体感と普及に繋がるイベントでした。



Quiz



【隊員紹介】

小川淑美隊長(中野区)・佐野徹隊員(中野区・ランチ、会場)・塚本隼也隊員(中野区・駒沢担当)・伊藤広智隊員(世田谷区・駒沢担当)・戸張泰幸隊員(杉並区西・ウルトラクイズ司会)・玄明美隊員(杉並区西・会場、パン喰い競争担当)・山川健司アンパサダー(杉並区東)・安達祐子隊員(杉並区東・ちらし、広報担当)・山崎 恵隊員(杉並区東・アイデア担当)

【記事作成】

小林道子広報委員(杉並区東)



上野倫理法人会40周年記念祝典・祝賀会 開催報告

～倫理運動発祥の地から、日本創生の未来へ～

天も祝福するかのような晴天に恵まれた2025年4月6日(日)、東京都上野倫理法人会は設立40周年を記念し、東天紅上野本店にて記念祝典・祝賀会を総勢100名の参加者を迎えて開催いたしました。

東京都第一号単会、また全国で第17番目の単会として設立された歴史を胸に、この節目を迎えられたことに、大きな喜びと深い感謝を抱く一日となりました。

記念祝典 ～伝統を受け継ぎ、感謝を新たに～

祝典は、厳かに国歌斉唱から始まり、田山雅朗専任幹事による上野倫理法人会の歩みの経過報告が行われました。上野の地に根を張り、純粋倫理を学び実践してきた40年の重みを、丁寧に振り返るひとときとなりました。

※

上野倫理法人会の原点は、戦後の混乱期にまでさかのぼります。

丸山敏雄創始者は、終戦直後の荒廃した世の中で人心救済のために純粋倫理を提唱されました。

特に上野駅構内で列車を待つ人々に向けて、月刊誌『文化と家庭』の頒布を成功させたことがきっかけとなり、上野は「倫理運動発祥の地」と称されるようになりました。



昭和26年、新世会は、いよいよ社団法人倫理研究所となった。



上野倫理法人会
(現台東区)の設立式典

東京都・川村会長
上野・青山会長

その後、池之端には「家事相談所」が設けられ、倫理指導の常設の場が誕生。さらに「朝の集い」が始まり、これが現在の経営者モーニングセミナーの原点といわれています。

昭和23年には「新世会」が東京都から社団法人の許可を受け、昭和24年には台東区役所講堂にて新世会主催の初の倫理経営講演会が開催され、500名が参加。

以降、新世会1周年祝賀会は華山亭、2周年記念は下谷公会堂で開催されるなど、上野近辺が倫理活動の中心地であったことが伺えます。

昭和26年には「倫理研究所」と改称。昭和41年には、上野の地に「法人会場」の発祥を進めた先人の記録が残されています。

昭和57年8月、東京都倫理法人会が設立。

そして昭和60年1月30日、100社の会員企業が集結し、東京都で初の単位倫理法人会として「台東区倫理法人会」が誕生しました。その後の名称変更と歩みを経て、現在の上野倫理法人会が形づくられていきました。

次ページに続く

歴代の会長をはじめ、数多くの方々のご尽力により、今日まで連綿と続く実践の歴史が築かれてきました。

こうした歴史を受け継ぎ、現在、第20代・仲光和之会長のもと、私たちは改めて「倫理運動発祥の地」としての原点に立ち返り、日本創生の一翼を担う覚悟を新たにしています。

続いて、小林良子^{りょうこ}法人スーパーバイザーによる式辞では、設立当初に想いを馳せ、未来に向けた力強いメッセージが語られ、静かな感動と決意が呼び起こされました。

また、台東区長 服部征夫様からの来賓祝辞、そして数々の祝電披露へと続き、上野倫理法人会が地域に根差し、信頼を重ねてきた歴史が、改めて胸に迫りました。

仲光会長からの謝辞の後には、小林良子^{りょうこ}法人スーパーバイザーによる特別講演があり、深い学びと日本創生に向けたこれからの指針を胸に刻む時間となりました。

祝賀会 ～和やかに、あたたかく、未来を誓う～

続く祝賀会では、石崎美花葉 東都副地区長の開会のことばで幕を開けました。



祝典の厳粛な空気から一転し、終始笑顔にあふれた和やかな雰囲気の中で進行了しました。

仲光会長からは、石崎美花葉 第17代会長、三石崇 第18代会長へ感謝状と記念品が贈呈されました。その際、石崎第17代会長への感謝状が一回り小さいというハプニングがありましたが、仲光会長ご夫妻が心を込めてデコレーションされたことが紹介されると、会場はあたたかな笑顔と拍手に包まれました。

新井悟史東京都監査の乾杯のご発声を皮切りに、祝賀ムードがさらに高まりました。

東京都倫理法人会 高嶋民雄 第十二代会長、篠原由香 幹事長からの来賓挨拶では、上野への労いと期待、そして深い愛情が語られました。

その後、蔵田ゆき幹事率いる「Te Hui Tapairu」によるタヒチアンダンスの華やかなパフォーマンスが披露され、会場は笑顔と歓声に包まれました。



上野倫理法人会の歩み ～「おかえりなさい」が響く場所～

続いて上映された記念動画『上野倫理法人会のこれまでとこれから』では、初代会長・青山弥兵氏(宮田金属工業株式会社)をはじめとする歴代会長たちの実践の軌跡が映し出されました。理念を行動に変え、実践を重ねてきた“志の継承者たち”の姿に、会場は深く心を打たれました。

上野倫理法人会は、倫理運動発祥の地として、全国の倫友がいつでも帰ってこられる“心のふるさと”を目指して活動を続けています。

その想いを形にしているのが――

「金のベルが鳴り響く、東京都第一号単会・上野倫理法人会へ、おかえりなさい」という気持ちを込めた、経営者モーニングセミナーでのお出迎えです。

一度訪れたら、また帰ってきたくなる。

その安心と温もりの中で、私たちは「心のあり方」を学び、「志の実践」に日々取り組みんでいます。



未来へ ～日本創生の担い手として～
中締めでは、小原健志 東都地区長のご登壇……かと思いきや、急遽、蔵田裕之 第14代会長がサプライズでご挨拶。和やかさと感謝に包まれ、会場はさらにあたたかな空気に満たされました。歴代会長をはじめ、これまで上野倫理法人会を支えてくださったすべての皆さま、そして現在、共に歩む会員の皆さまへ、心からの感謝を捧げます。『万人幸福の掟』第十三条「本を忘れず、末を乱さず」の教えを胸に、私たちは40年の歴史の上に立ち、これからの45周年、50周年へとバトンをつなげてまいります。

倫理運動発祥の地から、日本創生の原動力へ。

これからも私たちは、「企業に倫理を、職場に心を、家庭に愛を」をスローガンに

掲げ、希望を高く掲げながら、小さな一歩を大切に、日々の実践を重ねて自己革新を続けてまいります。

上野の地にしっかりと根を張り、ご恩返しをしていけるよう、さらに一層の精進を重ねてまいります。

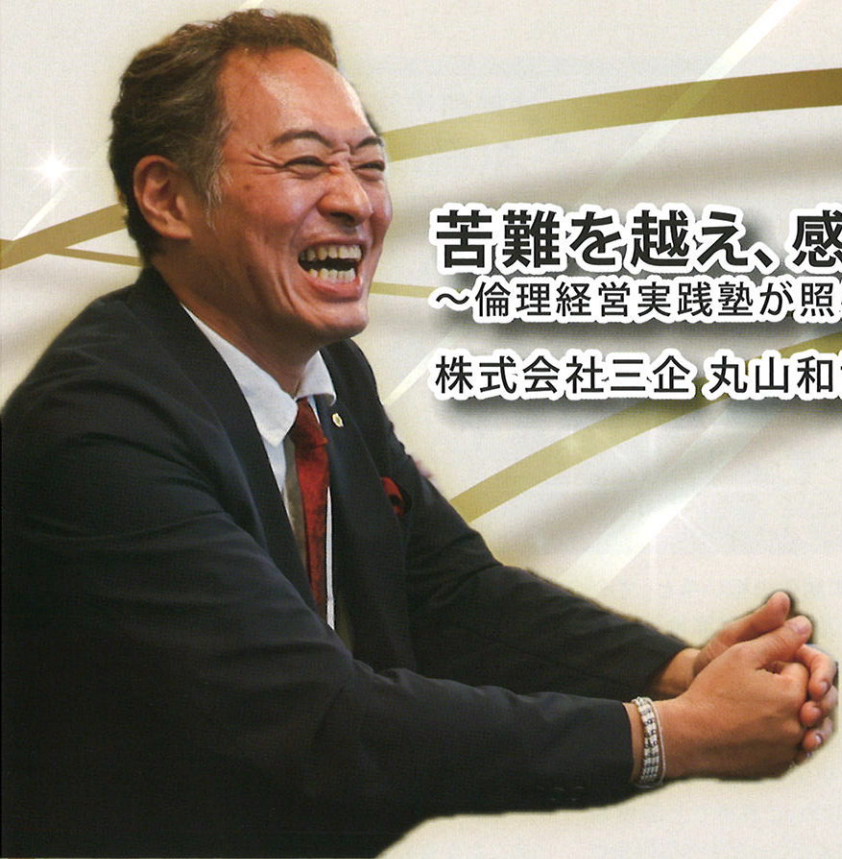
ご多忙の中ご臨席いただいた皆さま、あたたかなお祝いと励ましをお寄せくださった皆さまに、心より感謝申し上げます。

これからも、上野倫理法人会をどうぞよろしくお願い申し上げます。

記事作成：梅津勝明・木下英幸広報委員（上野）

※1:経過報告の参考資料:「丸山敏雄伝」(倫理研究所 編)・1999年前後当時に発行の「たいりん」(台東区倫理法人会だより)35周年記念式典時の当時の三浦貴史首都圏方面長の講演時原稿によると「50年史」という文献、他に、35周年記念式典時資料を引き継いだ資料、写真、前回の経過報告原稿他





苦難を越え、感謝と実践で未来を拓く ～倫理経営実践塾が照らした道～

株式会社三企 丸山和博氏



第4期倫理経営実践塾生募集中

「本当にボンコツ塾生でした」そう笑う株式会社三企の代表取締役、丸山和博氏。本誌2024年3月号で約1年半前に取材させていただいてから、その眼差しは一層深みを増し、確信に満ちていました。空調設備業を核に、近年では美容おしぼり「musubi」や、自然の周波数を活用した空間プロデュース事業など、新たな価値創造に挑戦し続ける同社。父が創業し、母が繋いだ会社を3代目として引き継いだ丸山氏は、霞が関倫理法人会の設立時に倫理法人会に入会し、初代副会長を務められました。

再び訪れた苦難と、倫理という光

「家に帰るとそこに家族の姿が無く、全財産も消えていました」2021年末、帰宅した丸山氏を待っていた衝撃的な現実。4人のお子さんと妻が、全財産と共に出て行ってしまったのです。まさに身を切られるような苦難の最中、丸山氏を倫理の道へと導いたのは、JC(青年会議所)時代の仲間、山本莉那氏(副幹事長・霞が関倫理法人会初代会長)でした。『今こそ純粋倫理の学びが必要』という言葉を感じ入会。当初は「怪しい名前の会」と思っていたそうですが、これが大きな転換点となります。

誘われるまま後継者倫理塾へ。「日帰り研修だと思い、軽い気持ちで申し込んだら、10ヶ月の合宿制だった」と笑います。課題もやらず「この年になって宿題なんて嫌だよ」と反発する、まさに「ボンコツ塾生」だったそうです。しかし、富士高原研修所での合宿や伊勢修養団での体験、100日実践といった「詰め込み型で体感的な教育」が、深く傷つき、一心不乱に何かにすがりたかった当時の丸山氏にはむしろ合っていたそうです。必死に課題に取り組む中で、徐々に自己と向き合っていきます。

倫理経営実践塾での自己革新

後継者倫理塾を卒業後、丸山氏は倫理



経営実践塾の門を叩きます。きっかけは同塾の高嶋民雄塾頭の「分かっている経営者が多すぎる」という一言。倫理経営実践塾では「純粋倫理」を基軸に置いた上で財務やマーケティングの講座が合宿制で行われます。この学びで、以前の売上重視だった経営から「計画と実行」を軸とした利益志向型経営へシフト。前期年商7.5億円→今期10億円超、利益も900万円→約9,000万円へ飛躍。

「実践→報告→改善」のサイクルと、「素直であること」の重要性が、丸山さんの姿勢と会社を根本から変えていきました。知識を学ぶだけでなく、それを自社に持ち帰り実践し、皆に報告するというサイクルの中で、「できていないことを自己評価することがすごく多かった」と語るように、常に自身の実践と向き合い続けました。

「他人の人格を責めることが無くなりました。純粋倫理という守れば必ず幸福になる法則を基準にしているから、すんなり入りやすいのです。特に『素直』であることが重要でした」。この純粋倫理という土台があるからこそ、財務やマーケティングといった知識も素直に吸収し、実践に繋げることができたのです。

実践が拓いた新たな道

倫理経営実践塾での学びと実践から、具体的な事業展開も大きな飛躍をしています。音響周波数による空間プロデュース事業は自然の音を空気感ごと再現する技術で、大阪・関西万博の日本館に採用されるという成果も。

「今回の苦難を、母と二人で、会社を守るため、私の人生を守るためにも戦い、多くの時間を共有しました」とのこと、距離のあったお母様との関係が強固な絆で結ばれました。そして、お父様の創業当時の苦労や、事業が軌道に乗るまでの大変さにも目が行くようになりました。「『この道は自分が選んだ道』と再認識できました。縦の世界がつながると、不思議と内側から力が湧いてくるのを感じるんです。」

100年企業への挑戦

丸山氏は、現在60年余りの会社を100年企業にする目標を掲げ、仕組みづくりに着手されています。「今は社員の中から事業承継者を育てるという教育の仕組みを会社の中で整えています。良い社員に入社してもらうため、広報部を立ち



上げ、YouTubeなども活用しながら積極的に情報発信を行っています。55歳から事業承継を本格的にスタートさせます。」

これから実践塾を目指す人へ

「最初から重い覚悟が必要ではありませんが『良くなりたい』という思いの強さが大切です。会社の売上、社員の笑顔など、絶対に良くなりたいという思いが、実践を続けるためには何よりも大切です。振り返ってみると実践塾で得た最大のものは『実践する習慣そのもの』です。毎月集まって報告し合うというサイクルがあるからこそ、これまで『やりたいけどできない』『どうすれば習慣になるかわからない』と思っていたことが、自然と生活の一部になっていきました。きっかけがなかった自分にとって、これは本当に

大きな変化でした」と語ります。卒業後も運営として関わり、常に学び続けられる環境も魅力だそうです。

「ポンコツ塾生」から始まった丸山氏の倫理法人会での歩み。それは、壮絶な苦難と向き合い、倫理の教えを愚直に実践し続ける中で、自己を変革し、会社を成長させ、ついには新たな事業で世界へと羽ばたこうとされている力強い物語です。その根底には、どんな状況下でも「絶対良くなりたい」という強靱な意志と、それを支える倫理の学び、そしてかけがえのない仲間たちの存在がありました。丸山氏の挑戦は、これからも多くの人々に勇気と希望を与え続けることでしょう。

取材 木村光範(広報委員長) 臼田三良(いたばし) 写真 小野崎悟(江東区)



100日実践！発表会 開催



令和7年5月18日(日)、ジョイヴィレッジ芝公園にて、後継者倫理塾の第19期生による「100日実践！発表会」が開催されました。山口哲史東京都会長、澤田省悟後継者倫理塾長をはじめ、卒塾生らの温かい応援を受け、9名の塾生が100日の実践体験を発表しました。

「100日実践」とは、自己変革と成長を目指し、これまで避けてきたことや苦手なことに100日間取り組む試みです。発表された実践には、墓参や両親への感

謝の手紙など、親祖先との繋がりを深めるテーマが多く見られました。身近な家族関係だからこそ抱く気恥ずかしさや、避けてきた人間関係に正面から向き合おうとする強い意志が感じられます。

実践を続ける中で、葛藤や継続の困難さ、自身への恥の気持ちも吐露されました。しかし、その都度、塾生仲間や修了生、澤田塾長、小池運営委員長からの励ましや叱咤を受け、再び前向きに取り組んだ経験が語られました。そうした中で

得られた学びや気づきに、会場の来場者は自らの経験を重ね合わせ、目頭を熱くしながら聞き入っていました。

第19期の修了式は7月27日(日)。早くも第20期の募集が始まっています。後継者倫理塾での学びと実践を経て成長した塾生たちの姿は、きっとあなたの心に響くはずです。

記事作成：岩田瑞季広報委員（世田谷区）





第8回広報委員会 拡大委員会 勉強会レポート

～誰でもできる！ Canvaで実践するチラシづくり～

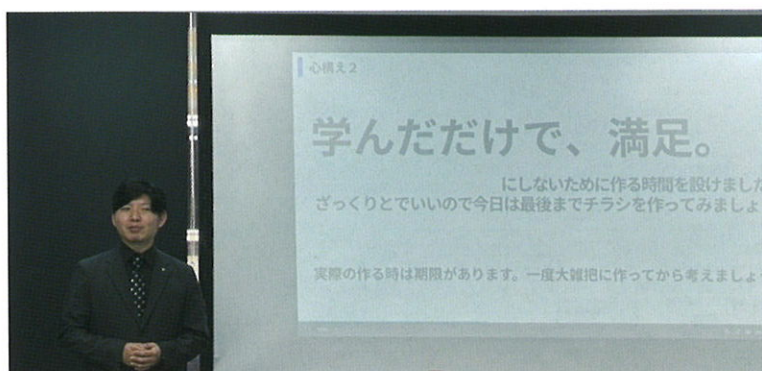


2025年4月12日、新宿の会議室およびZoomにて、第8回広報委員会拡大委員会の勉強会が開催され、全体で53名が参加しました。今回は、「Canvaを使ったチラシ作成」をテーマに、実践形式での学びを深める機会となりました。

講座では、山岸広報委員が講師を務めました。「デザインはセンスよりも手順と知識」との考えのもと、誰もが再現できる方法として、Canvaの活用ポイントが丁寧に解説されました。

チラシ作成における基本手順として、①伝えたい情報の整理、②強調ポイントの配置、③写真や色味の選定、④全体の調整といった流れをレクチャー。また、ターゲットに合わせた色やフォントの使い分けについても、男性向け・女性向けそれぞれの傾向を示し、配色の重要性を教えていただきました。

実践パートでは、参加者が実際に手を動かし、講師が用意したシートに基づいてモーニングセミナーのチラシを作成。テンプレートの活用法や便利な機能(画像の切り抜き、グループ化、ロック、共有編集など)も紹介され、参加者からは「思ったより簡単だった」「仕事にも活かせそう」といった声が寄せられました。質疑応答では、「デザインはセンスが必要か?」「男女両方に訴求したい場合の工夫」「テンプレートの選び方」「ファイル



の保存場所」など、具体的な質問が飛び交い、Canvaの実用性やつまづきやすい点について理解を深める時間となりました。

今回の勉強会では、「誰に何を伝えたいのか」を明確にしたうえで、Canvaのテンプレートや生成AIなどを活用することで、デザインの専門知識がなくても魅力的なチラシが作れるという学びを得るこ

とことができました。

今後は、広報委員会として、各単会が使っているCanvaのテンプレートを集めて共有し、より質の高い制作物を目指す取り組みも進めていく予定です。

【記事作成】林和史広報委員(品川区倫理法人会)



東京都倫理法人会の皆様へ

安心のサービスをご提供いたします。

葬祭業安心度調査AAAの東京葬祭が
明瞭なお見積りと豊富な経験・実績でお応えします。

葬祭業安心度調査
AAA
全葬連

ご葬儀は安心して任せられる
東京葬祭

全葬連安心度調査AAA連続取得

もしもの時は、セレモニーコールセンターへ。

0120-88-6111 年中無休 24時間受付

お問合せの際は「倫理法人会会員」とお伝えください。

倫理法人会ご優待内容

- ・葬儀基本セット **30%OFF**
- ・供花(御葬家分) **10%OFF**
- ・仏壇、仏具、墓石 **各種割引**

女性を美しく送るお葬式

日経新聞、TBSテレビ、テレビ朝日など多数のメディアで紹介された葬儀社

花葬儀®

はなそうぎ 検索

東京・神奈川・千葉・埼玉
約800式場で対応しています

通話無料 24時間365日対応

0120-181-087

株式会社LIVENT
[活力朝礼平子園2023] オブサイヤー最優秀賞受賞!

YouTube 動画配信中!

どこでも出張バーベキュー!

食材 備品 機材

手ぶらで 3,850円 (税別)

すべてセットに なって (税別)

食材のみの配達・大型案件も対応しております。

予約 ☎ 03-5879-4503 東京都江戸川区中央 2-31-10-103
BBO太郎 東京都江戸川区 検索

【営業時間】AM10:00~PM21:00 年中無休

神が原作者の演劇。主役はあなた(本当の自分である真我)

企業の業績アップ・うつ病寛解・ガンが消えた・悟りの境地を体験・夫婦大調和・真我の目覚めetc...

すべてが同時に実現する極意
佐藤康行の三層構造理論が
リリースされました(CD版)

従来の心理学を凌ぐ真心理論

お申込みはこちら
価格: 3,000円(税込)
CD、視聴ページ付き

30年間で45万人の人生を好転させた
真我心の専門家 佐藤康行

YSコンサルタント株式会社

日本全国対応!

老人ホーム探し 迷ったら ☎

03-6424-4322

平日9:30~17:00

特養にも入れる!

全て無料!

ワンストップパートナー 蒲田店

世界初! リアルタイム字幕・翻訳
ディスプレイ導入店舗
120か国語
以上で接客

都心の不動産
ピタットハウス赤坂見附店に
おまかせください

ピタットハウス
店づくりコンテスト
2024店内部門受賞

D&I AWORD2024
トップインクルーシブカンパニー賞受賞

ご相談はLINEでお気軽に!!
分譲コッドも掲載

〒107-0051
東京都港区元赤坂1-1-18大原ビル3階
東京メトロ「赤坂見附駅」B出口徒歩5分
050-1808-1919
ぜひお気軽にお立ち寄りください!

株式会社日本管理サービス 東京都知事(特)第110340号

重いシャッターすぐ電話 ☎ 中央シャッター10のOK!

上下シャッターの修理営繕はおまかせ!

- 1 ケース板だけでも取替OK!
- 2 パネだけでも取替OK!
- 3 中柱だけでも取替OK!
- 4 スラットだけでも取替OK!
- 5 水切だけでも取替OK!
- 6 ポストだけでも取替・取付OK
- 7 カギだけでも取替・取付OK!
- 8 手カケだけでも取替OK!
- 9 埋め金だけでも取替OK!
- 10 フック棒だけでもOK!

※その他、困った事は
なんでもご相談ください。

1970年創業
どんな些細な仕事でも
喜んでさせていただきます。

(株) 中央シャッター
(株) 中央テント

03-3605-0700

公式 LINE

公式 Facebook

公式 YouTube

公式 Instagram

東京都倫理法人会
公式アカウント
ぜひご登録を!